

令和元年度 第2回土佐清水市総合振興計画等検討会議 概要

日 時：令和2年2月27日（木） 13時30分～ 15時40分

場 所：土佐清水市役所 3階 議会会議室

出席者：別紙のとおり

説明者：農林水産課、観光商工課、企画財政課、健康推進課、福祉事務所、生涯学習課、こども未来課、国立公園*ジオパーク推進課

事務局：企画財政課長 横山英幸、企画財政課長補佐 池正澄、政策企画係長 公文麻衣、主事補 山崎立志

会議概要（要約）

【会議次第】

1. 開会

委員長挨拶（委員長：土佐清水市商工会議所青年部 久保 卓也氏）

2. 議事

土佐清水市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

■第1期 総括及び目標値に対する実績見込報告

■第2期 内容説明

○事務局より資料を基に説明

【質疑・意見交換内容（要旨）】

・特になし

○農林水産課より資料を基に説明

【質疑・意見交換内容（要旨）】

（土居委員）

・あしずりキングが面白い取り組みであり、魚が不漁の際に観光のお客様にもPRできる。市内では何店舗取り扱いがある？

（農林水産課）

・現在4店舗であり、今後も市内また県内の飲食店に売り込み需要拡大に取り組んでいく。

（土居委員）

・めじかの不漁について、危機的な数字だと思うが、なぜ取れないのか？というようなことは検討している？

（農林水産課）

・黒潮の大蛇行とよく言われていますが、昨年も今年も漁のある時期に天気が悪いなごまぐ歯車があってない、年明けから漁は好調なので例年並みにはなると見込んでいるが、特にこれといった不漁の原因の把握はできてない。

（土居委員）

・県漁連と相談・協力しながら、漁法の研究なども協議し、めじか漁を維持してほしい。

(岡林委員)

・めじかがとれない理由は不明。やはり潮の関係？潮が流れればエサを求めて魚が動くが、潮が止まれば天然のエサがあり食いつきが悪くなる。また、なぶら自体が例年と比べると小さく少ない。どうしても温暖化の影響で水温が高く南側で漁をしている状況。加工業者が努力してくれ、単価は100円以上で推移しており漁業者は喜んでおりますが、3日行けば5日休みのような状況。

(松村委員)

・23ページのスूपブロスについて、県の産業振興推進総合支援事業の審査会が先日行われ委員からもスूपブロスへの期待感、どうやって全国に販売し育てていくのかという意見もあり、なんとか目標値の達成に向けて、土佐清水市の宗田節また土佐清水市を売る商品にするため支援していきたい。また、今ある「宗田節知ってもらいたい委員会」は今後も継続していくのか？

(観光商工課)

・「宗田節知ってもらいたい委員会」は観光商工課の担当であり、来年度も継続していく。

(松村委員)

・販売だけでなく専門家の方の意見もいただき、またスूपブロスでスूपだけではなく、カレーやうどんや居酒屋・量販店等でもニーズがあると思うので市全体で進めてほしい。

○観光商工課より資料を基に説明

【質疑・意見交換内容(要旨)】

(土居委員)

・4年間さまざまな便に協力いただきありがとうございました。目標個数1000個に対して408個ということで、伸び悩んでいた。これまで紙媒体での注文という古いスタイルであったことも敗因であるが、400個をクリアしたことで赤字にはなっていない。来年からは今の時代に合わせたWEBショップやキャッシュレス決済等取り入れて、お客様が購入しやすいようなスタイルに進化していくのでご理解いただきたい。

(松村委員)

・25ページの幡多広域観光協議会の目標数値ですが、先日の会議で広域における宿泊者数の目標値について、幡多全体のこれまでの推移から現状維持の目標としているが、40万人は少ないのではないかと、新しいターゲット層を開拓するべきではないかと、この意見があり数値変更の可能性あり。また、土佐清水市長から四国水族館は大々的に宣伝しているが、新しい水族館「さとうみ」がオープンするのにPRが足りてないのではないかと、この意見があり。観光振興部ではオープン日程が決まり次第(7月下旬)積極的にPRしていく。

(福島委員)

・竜串エリアや足摺・唐人駄馬エリアが点の取り組みになっているような気がするので、土佐清水市全体・広域で回遊性を持たすなど、施設とセット販売するなどが必要では。県の観光公社・竜串観光協議会が7月オープンの海洋館また3月のイベント等PR事業を実施してる。プロモーションを積極的にしていくことを期待している。

(観光商工課)

・施設との連携は周遊クーポンでは宿泊者に対して割引等がある。竜串と足摺が繋がっていないことは反省しており、官民一体となった竜串エリア全体の計画が間もなくできる。そのメンバーの中に足摺の方たちにも入ってもらい情報共有はしているが、以前は足摺での宿泊者に対して竜串の施設の紹介等も行ってた。とホテル業界の方からも意見をいただいております、今後は面的な取り組みを行ってほしい。

○企画財政課より資料を基に説明

【質疑・意見交換内容（要旨）】

- ・特になし

○健康推進課より資料を基に説明

【質疑・意見交換内容（要旨）】

- ・特になし

○福祉事務所・生涯学習課・こども未来課より資料を基に説明

【質疑・意見交換内容（要旨）】

（畠中委員）

- ・放課後児童クラブは基準値と目標値が同じ1か所だが継続ということ？

（事務局）

- ・なくさないという意味。

（土居委員）

- ・一時預かりのところ、土佐清水市在住以外の方でもOKとのことですが、どこで？

（こども未来課）

- ・きららと下ノ加江で、里帰り出産や夏休み等の利用。

○国立公園*ジオパーク推進課より資料を基に説明

【質疑・意見交換内容（要旨）】

- ・特になし

【全体を通しての質疑・意見交換内容（要旨）】

- ・特になし

○事務局より今後の予定を説明

- ・2月28日から3月18日までパブリックコメントとして市のホームページに掲載、住民からの意見があれば、委員の皆様には書面にて提示し再度承認いただく。意見がなければ、今回の内容にて第2期土佐清水市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、令和2年度から各施策に取り組んでいく。

また、現在就任いただいている委員の皆様は一旦任期終了となり、来年度以降委員見直しを行う予定。

【閉会】